

**野菜泥棒は犯罪です。**



高騰する野菜価格のせい  
か、はたまたモラル欠  
か？

新島村でも野菜泥棒の事  
件が発生しました。丹精込  
めて作った作物を盗む行為  
は、たとえ地面から生えて  
いる物でも、それは誰かの  
財産であり、許されること  
ではありません。

また生産者にとっては精  
神的にも費用的にも大きな  
負担になります。

新島警察署で署員の方に  
野菜泥棒の対策について伺  
いました。

日本の法律では刑法第2  
35条により、他人の畑か  
ら野菜を盗む行為は窃盗罪  
に問われ、最大で10年以下

の懲役または罰金50万円以  
下の罰が科される可能性が  
あります。また、侵入行為  
自体も別の罪に問われる可  
能性があり、不法侵入罪  
（刑法第130条）により、  
103年以下の懲役または罰金  
10万円以下の罰になります。  
嚴重注意では済まされず、  
逮捕され罰せられます。

自分たちでできる防犯対  
策としては、

- ・耕作地であることの表示
- ・フェンスなどの物理的バ  
リアの設置

・立入禁止や警戒中の立て  
看板の設置

などがあげられ、防犯カメ  
ラ、警報装置、センサーラ  
イトなどを設置することも  
窃盗の抑止力になります。

新島警察署は畑に防犯カ  
メラを設置したり、定期的  
な畑の巡回をしています。  
住民の皆様も防犯意識を高  
め、大切な作物を守りま  
しょう。

（農業委員 小久保利佳）

**村より農業用水契約中の方にお願**

1、契約されている畑のメー  
ター周りの清掃にご協力くださ  
い

農業用水は毎月、シルバー人  
材センターの会員の方が検針を  
してくれていますが、現在、耕  
作をおこなっていない畑は草木  
が生い茂り、検針がしづらい状  
況になっています。

敷払いなどをしていただき、  
メーター周りをきれいにしてい  
検針ができる状態にしてくださ  
い。

2、名義変更をお願いします

現在、亡くなった方の名義の  
まま使用されている方がいらっ  
しやいますが、そのままにせず  
現在使用されている方の名義に  
変更をお願いします。

名義変更のお手続きは役場産  
業観光課農林係、または各支所  
で行えます。領収書をお持ち  
いただけますと、お手続きがス  
ムーズに行えます。

3、当面の間、耕作する予定の  
無い方は廃止、または休止のお  
手続きをしませんか

農業用水は、使用しなくても  
毎月基本料金の支払いが発生し  
ています。不要な支出を削減す  
るためにも、一度廃止または休  
止をおすすめします。

再度利用を再開する際は、役  
場に申請いただければ、工事等  
せずに再度利用することが可能  
です。

廃止、休止のお手続きは役場  
産業観光課農林係、または各支  
所で行えます。領収書をお持ち  
いただけますと、お手続きがス  
ムーズに行えます。

4、漏水を発見したら連絡をお  
願ひします

畑で漏水を発見した際は、役  
場産業観光課農林係までご連絡  
をお願いします。

本管からメーターまでの漏水は  
役場負担で修繕を行います。

メーターから畑の中の漏水は使  
用者負担で修繕を行ってくださ  
い。

【本件お問い合わせ先】

産業観光課農林係農業用水担当

（5）0284直通

# 夏の思い出 雑草

七福嶋自慢の原料「あめりか芋」は島外から原料購入ができないため、自分で育ててみたいと以前から考えていました。7年前の話ですが、知り合いの畑が放置されていたので、そこに5百本ほどの苗を植えてみました。全くの素人なので色んな人に教えてもらったり、手伝ってもらったりの仕事でした。

秋には思いの外きれいな芋ができたので気を良くし、翌年はコロナ禍で仕事が無くなり時間もできたので、藪になっていた隣の畑にも目をつけました。話を持っていくと好きなように使ってくれということだったので、社員と仕事の合間に伐採をして畑にしました。

面積は倍ですが、畑と畑の仕切りになつていた木も全部取っ払ったので、一拳に1千5百本ほど植えられるようになりました。

しかしながら広い畑には問題がありました。雑草です。みんなが植え付ける時期には苗が間に合わないこともあり、畝だけ立てて苗の育成待ち…なのですが、季節は春から梅雨、そして夏と待ってくれません。植えてもいない雑草は、頼みもしないのにひと雨ごとにぐんぐん伸びるので、除草作業が忙しくなってきました。

暑い中、畑にはいつくばって除草作業をしながら社員に話しかけます。

「こんなに生えてきやがって、食べるもんならいいのにな」



すると彼はスマホで調べだします。

「これ食べますよ、シロザっていうそうです。こっちはスベリヒユ、どっちも美味いみたいです。」

私としては「ふくん」という程度の話だったので、好奇心旺盛な彼は持ち帰って食べてみるといいます。

ネットにレシピも載っているそうで、早速家族で食べてみたところ、シロザはほうれん草みたいで、スベリヒユは若干酸味があつて美味しかったそうです。

今年も芋畑には名も知らぬ雑草ともどもシロザとスベリヒユも豊作です。

「持って行って食べばいいじゃん」と言ったところ、おかあさんに「もう、採ってこなくてもいい」と言われたとのことでした。

(農地最適化推進委員 宮原 淳)

# あめりか芋の病気対策

母からの畑の代替りから早8年です。

あめりか芋畑に徐々に黒アザ病が出てきてしまい、販売できるようなサツマイモが少なくなってきました。

同じ畑で何十年もあめりか芋を作り続けている上、母の代には畝のなかに麦、肥料、海藻を入れていました。私にはハンノ木の葉、肥料、堆肥を混ぜ込み畝を作って栽培していました。



病気の対処として、  
・ 粃殻、糠を入れる  
・ 石灰窒素をいれる  
・ 苗の消毒をする  
などしましたが、たいした成果はありませんでした。

そのため今年は麦を撒いてみました。数ヶ月経ったら土に混ぜ込んで、畑の栄養と土の消毒となつてきれいなあめりか芋が出来ることを願いたいと思います

(農業委員

宮川みゆき)

